

提 案 書



令和2年3月18日

山陽小野田市若者会議

1 会議の目的・テーマ

「活力と笑顔あふれるまち～スマイルシティ山陽小野田～」の実現に向けて、シティセールスを推進していく上で、本市の魅力発信のために「山陽小野田市若者会議」が設置されました。

本会議では、第二次山陽小野田市総合計画の重点プロジェクト「にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト」を踏まえ、以下のテーマについて、イベントや交流事業に参加し体験をしたうえで意見交換し、提案としてまとめました。

なお、自由闊達な雰囲気の中で、若者らしく固定観念に囚われないアイデアを出してもらうことを重視して、会議では実現可能性や経費、実施主体等は意識せず、「どうあったら良いか」を中心に議論を進めました。

【テーマ】

「スポーツに関する様々な地域資源の魅力を引き出し、効果的に発信しよう！」



2 開催内容

○1回目 令和元年8月19日(月) 山口東京理科大学1号館 大会議室
会議の趣旨、スケジュール説明、自己紹介等

○2回目 令和元年9月14日(土) 維新みらいふスタジアム
レノファ山口FC vs 愛媛FC (山陽小野田市サンクスデー)
PRイベント参加、試合観戦



○3回目 令和元年12月1日(日) 県立おのだサッカー交流公園
パラサイクリングキャンプ交流事業(パラサイクリング体験・○×クイズ)に参加



○4回目 令和元年12月19日(木) 山口東京理科大学1号館 第2小会議室
会議の意見、提案集約

3 スポーツに関する地域資源の現状と課題

レノファ山口FC

市がレノファ山口を支援する理由・目的

- みんなで応援することによる一体感の醸成や共通の話題づくりができる。
- 子ども達に夢を持つこと、それに向かって努力することの大切さを伝えられる。
- サッカーファン等をターゲットとした市の認知度向上が期待できる。
- チームを目当てに来訪する交流人口の増加、経済効果の増加が期待できる。
- 選手が住むことによる定住人口の増加が期待できる。

若者の評価・認識

- サッカーは好きだが、レノファには興味がないという学生は多い。
- 市内で試合が見られないので、プレーヤーとしての実際の魅力が伝わらない。
- 子どもとの交流はあっても、大人との交流の機会は少ないのでは？日常生活の中でレノファを感じる事ができない。
- レノファの魅力を今一つ感じる事ができない。身近に感じる事ができない。
- コアなファンにしか価値がないのではないかな？
- クラブハウスにレノファ感がない。

GAPあり！

課題



チームをもっと身近に
感じられるようにしよう！

もっと「練習拠点感」
を出していこう！

4 提案

レノファ山口FC

チームをもっと身近に感じられるようにしよう！

- 算数ドリルや教材・ランドセルカバーに選手・レノ丸・クラブエンブレムを使用したものを配布する。
- 日中見学できない人のため、ナイター練習の日を設ける。
- サンパークや大学構内で試合チケットの販売を行う。
- 試合を放映するカフェや飲食店を増やす。
- 試合勝利時のポイント付与制度を創設し、レノファに興味を持ってもらうようにする。
- 施設や駅にPRスペースを作り、試合・練習の動画を流す。
- 学校の授業で、先生として選手に講演・実技をしてもらう。
- 産業観光バスツアーに、選手と交流できる内容を設ける。
- 就活セミナー、職場体験、婚活イベントへ活用する。



もっと「練習拠点感」を出していこう！

- クラブハウスや幟旗にオレンジやレノ丸をペイントする。
- 練習拠点で大型テレビジョンを用いたパブリックビューイングのようなものを行う。
 - ・YouTube等の生放送の機能を使い、応援団の中を撮影する。
 - ・飲食店ブースを設置し、スタジアムのお祭り感を出す。
- 練習見学やトレーニングマッチ等の際に、サッカーのルールや魅力がわからない方のために、特別解説(例えば松木安太郎さん)を呼び盛り上げる。
- 練習拠点にレノファカフェを建てる。
 - ・オレンジだらけのグッズを販売して、SNS映えを目指す。
 - ・レノファタピオカを提供し、SNS映えを目指す。
- レノファロードを作る。
 - ・練習拠点の道中に練習拠点の目印となる看板を設置する。
 - ・練習拠点の道中にオレンジの花が咲き乱れる景色を作る。



5 スポーツに関する地域資源の現状と課題

パラサイクリング

市がパラサイクリングを支援する理由・目的

- 山陽オートレース場の有効活用が期待できる。
- 選手を目当てに来訪する交流人口の増加や経済効果の増加が期待できる。
- 子ども達に夢を持つこと、それに向かって努力することの大切さを伝えられる。
- 心のバリアフリーの推進が期待できる。
- 2020年東京パラリンピックを活用した市の認知度向上が期待できる。

若者の評価・認識

- 貴重感はあるが、パラスポーツという競技人口の少ない中の競技であるため、認知度が低い。魅力が伝わりづらい。
- テレビ放送がなく、何を見て応援すればよいのかわからない。自分から検索しないと情報が見つからないものであれば、興味を持ってもらえない。
- 東京2020後、熱は一気に冷める。それまでにファンをいかに増やせるか。
- 実際に選手を目の当たりにしたり、自身が体験する事で初めてすごさがわかる。そうした機会を増やすことがリスペクトにつながり、ファンが増えていくのでは？



課題



パラサイクリングの魅力を
もっと伝えていこう！

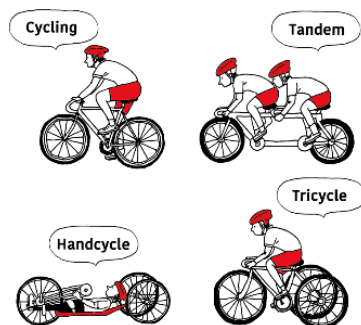
ナショナルチームの活躍ぶり
をもっと伝えていこう！

6 提案

パラサイクリング

パラサイクリングの魅力をもっと伝えていこう！

- 江汐公園、竜王山、きららビーチ等で、タンデム自転車のレンタサイクルを行う。
- スポーツイベント等の会場でパラサイクリング体験・選手との交流を行う。
 - ・マラソン大会での選手による先導を行う。
- 街コンのメニューに、タンデム自転車の体験を取り入れる。
- カップルや夫婦で、楽しそうに観光地を走る風景を撮影し、発信する。
- オートレース場で親子対抗タンデム自転車レースを実施。
- 毎年市のイベントの恒例の企画として、選手との交流やパラサイクリングの体験ができるようにする。
- ラッピングバスやラッピングタクシーを走らせる。
 - ・パラサイクリングと人気アニメ「弱虫ペダル」がコラボしたラッピングを行う。



ナショナルチームの活躍ぶりを もっと伝えていこう！

- 2020年東京パラリンピック終了後、選手の凱旋パレードを行う。
- 2020年東京パラリンピック終了後、世界大会を誘致する。
- 各施設に直近の大会結果や次の大会が掲載されたパネルを置く。
- スポーツイベント等の会場でのPRを行う。
 - ・競技のスピード感や選手の活躍する姿を知ってもらうため、動画を放映する。
 - ・選手のことがわかるホームページやSNSのリンク先、次の大会の情報や戦績がわかるパネルを置く。



7 スポーツに関する地域資源の現状と課題

ゴルフ

ゴルフ場が多いことの魅力・価値

- 市民が気軽にゴルフを楽しめる。
- 6つのゴルフ場の多様なコースがあり、ゴルフ愛好家や観光客の集客が見込める。
- ゴルフ産業として、飲食やサービス等をはじめとした雇用の創出につながっている。

若者の評価・認識

- 本市のゴルフ場は相場より安く行きやすいと県外在住者から聞いており、行ってみたいと思うが敷居が高い。
- ウェアや道具を揃えたり、ラウンドを回ることにもお金がかかり、高い年齢層の方がやっているスポーツというイメージが強い。
- 競技の難易度が高く、かなりの練習が必要だから大変である。
- 格好から入るスポーツと言われているが、女子用のウェアは可愛いと思う。



GAPあり！

課題

ゴルフをもっと身近なものに、
気軽に楽しめるようにしよう！

ゴルフ場の広い敷地をもっと
活用しよう！



8 提案

ゴルフ

ゴルフをもっと身近なものに、
気軽に楽しめるようにしよう！

- 道具が全てレンタル可能なゴルフプランを企画し、道具を用意せずとも楽しめる点をPRする。
- 各ゴルフ場のラウンドの特徴や攻略ポイントを掲載した冊子を作り配布、初心者に優しいスポーツとしてPRする。
- 学校でゴルフ部を作り、打ちっぱなしの練習場で活動することで若者ゴルファーを増やす。
- ゴルフ女子のご当地モデルを作り、女子受けするようなラウンド回りをを行い、その様子をPRする。
- 公民館クラブの活動として、ゴルフ教室を実施する。

ゴルフ場の広い敷地をもっと活用しよう！

- 「レノファ選手とフットゴルフ体験会」のように、他のスポーツとのコラボイベントを開催し、ゴルフ以外のスポーツ会場として活用する。
- ウォーキングイベントの会場として活用する。



9 スポーツに関する地域資源の現状と課題

山陽オートレース場

山陽オートレース場があることの魅力・価値

- レースに挑む選手の姿、大迫力のバイク音、疾走するバイクのスピード感等のマシンスポーツならではの魅力が楽しめる。
- レースの運営、飲食、サービス等をはじめとした雇用の創出につながっている。
- 公営競技を目当てに、観光客誘致や経済効果が見込める。
- 広大な走路や敷地の広さは他の地域にないものであり、スポーツイベント等の会場としても活用が期待できる。



若者の評価・認識

- 行ったことはあるが、閑散としており、わくわくするような雰囲気なかった。
- 全国に5場しか存在しないことを初めて知った。この貴重感を切り口にPRできないのか。
- 家族連れや若者が少ない施設のイメージがある。
- ギャンブルに興味がなく、マシンスポーツの魅力がわからない。



GAPあり！

課 題

マシンスポーツとしての魅力をもっと伝えていこう！

オートレース場をもっと多目的に活用できる場にしていこう！

10 提案

山陽オートレース場

マシンスポーツとしての魅力をもっと伝えていこう！

- 厳しい養成所での経験を経たオートレースの選手に、オートレースの魅力を語ってもらう機会(小学校での講演以外でも)を作っていく。
- バイクに乗ることの楽しさを伝えるため、バイク乗車体験を行う。



オートレース場をもっと多目的に活用できる場にしていこう！

- 子ども向けの公園や遊具を設置したり、出店を増やすことで家族連れでオートレース場に来てもらい、オートレースに興味を持ってもらう。
- ダンス会場として、レースの合間に走路内で演出(子どものダンス等)を行う。
- スポーツイベントやライブ等の会場とし、若者が集まりやすいイベント会場としてPRする。
- 走路を開放して、自転車等の練習やイベントを行う。

その他

- 長期的だが、シンボル(インパクトのある看板など)を市内に設置して、山陽オートレース場のあるまちとして継続的にPRする。

11 終わりに

終わりに、若者会議の委員が考えている市の好きなところをまとめました。
スポーツとあわせて、「スマイルシティ山陽小野田」の魅力として発信していきたいです。

「きららビーチ」
といった海が綺麗
な景色がある

セメント町や硫酸
町等、歴史を
重んじている

おもてなし
上手のまち

ガラス、ゴルフ、
レノファなど
市内で様々な
体験ができる

新幹線があり、
交通の便が良い

全国的に
少ない「薬学部」
が市内にあり、
若者が集まるまち

「竜王山」や「江
汐公園」など花が
きれいなところと
花に関するお祭り
が多い

まちおこしに
本気で熱い
市民が多い

民間企業と
行政が集まって
話することができる

美味しい食材や
食べ物がある

Sany**noda**

スマイルシティ山陽小野田